公益社団法人霧島青年会議所　２０１９年度　第九回　理事会　議事録

開 催 日：令和元年９月２４日（火）

開会時間：２０時００分

閉会時間：２２時３０分

開催場所：ＪＣ会館

1. 開会宣言　　　　　　　　　　　　　　　　　　　鈴吉　美絵　君
2. JCIクリード唱和　　　　　　　　　　　　　　　　　田上　俊介　君
3. JCIMISSION及びJCI Vision唱和　　　　　　　　盛田　啓仁　君
4. JC宣言文朗読並びに綱領唱和　　　　　　　　　　　橋　正貴　君
5. 霧島JC未来ビジョン唱和　　　　　　　　　　　　　重野　隆太　君
6. ２０１９年度スローガン唱和　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　同上
7. 理事長挨拶

理事長　藏元　国明君

本日もお忙しい中で、お集まりいただきありがとうございます。またオブザーバーの皆様も参加ありがとうございます。初めて理事会を見ると思いますが、どの様な形でＪＣが運営されているのかを見て頂ければと思います。話変わりまして９月例会担当の重野委員長はお疲れ様でした。今後、会員の為の例会を追求して次年度に報告で引継ぎをしてもらえればと思います。今週末に事業も控えておりますが、引き継ぎが大切な時期になって参ります。その中で、今年の担いを全うして終わり方をしっかりと考えながらで残りの期間を過ごしてもらえればと思います。先ほども話をしましたが、今週末はまちづくり事業が開催されます。先日も説明会として会員の皆様に委員長から説明しましたが、まだ不備があると思います。特に理事役員の皆様は事業について考えながら疑問に思う点などありましたら副理事長、委員長に確認頂きより良い事業となるようにして頂けましたらと思います。本日も忌憚のないご意見を頂きながら運営にご協力いただけましたらと思います。

1. 直前理事長挨拶

遅刻のため参加次第

1. 顧問挨拶

欠席のため割愛

１０． 議長選出

審議事項：理事長　藏元　国明

協議事項、報告事項：専務理事　前田　大悟

１１．議事録作成人並びに署名人の指名

議事録作成人：橋事務局長

　　　議事録署名人：鈴吉副理事長、重野委員長

１２．出席者及び定足数の確認

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 藏元国明 | 〇 | 鈴吉美絵 | ○ | 木野田幸平 | × | 田上俊介 | 〇 | 重野隆太 | 〇 |
| 板元幸仁 | 〇 | 盛田啓仁 | 〇 | 前田大悟 | 〇 | 南郷英俊 | ○ | 橋正貴 | 〇 |

　　理事１０名中９名出席により定足数を充たしていることを確認した。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 前田数馬 | × | 竹下圭一郎 | × | 井上正樹 | 〇 | 常盤大和 | ○ |
| 東井上陽平 | × |  |  |  |  |  |  |

　　役員５名中、現段階で２名出席により定足数を充たしていることを確認した。

オブザーバー　西村君、鎌田君、永田君

１３．議題並びに資料の確認

審議事項５件　　協議事項　４件　　連絡・報告事項３件　となっております。

１４．議事録承認の件

田上　　：表現の指摘を数点させて頂きました。問題なく作成されていたことを報告させて頂きます。

盛田　　：確認のうえ適正に処理されていることを報告させて頂きます。

１５．議題

審議事項１：仮会員承認（遠山　雅也君）の件

鈴吉　　：代理にて上程させて頂きます。すべての仮会員の議案フォルダーに遠山君の計画書データが入っております。こちらは、削除させて頂きます。

板元　　：仮会員の情報については、個人情報の観点からフォルダーから削除の上で閲覧資料として回させて頂きます。

南郷　　：請求書等、確認しまして特に問題ないことを報告いたします。

藏元　　：それでは、紹介者から一言お願いします。

前田(大)：遠山君は徳重君や菅君など同年代の知り合いが多くとてもまじめな青年です。義理のお父様とも親交がありまして地域のことに関して熱心にされている方で青年会議所の活動にも賛同頂いておりますし、本人も気付きの機会として入会を希望されています。

板元　　：花牟礼君は前回のオリエンテーションにて菅君の紹介で懇親会より参加し、入会に至っております。面接の印象としてハキハキとした好青年であります。

重野　　：川平くんは鹿屋出身でありまして今の会社は５年ほどされております。青年団体に興味があったとのことで先日のオリエンテーションも積極的に参加頂いております。

重野　　：竹原くんのお店で働いている方ですが長く保険業をされています。青年団体に興味があったとのことです。まだ若いので今後の活躍が期待できます。

常盤　　：オリエンテーションに関しては今回の４名はどうされますか？

板元　　：前回参加していない方は、１２月に正会員承認予定となりますのでスケジュールを調整のうえで実施したいと思います。

常盤　　：タイトなスケジュールになると思われますので運営方と話したうえで早目に案内してもらえればと思います。

板元　　：はい。その様にします。

前田(大)：ＪＣ会館にて対応を考えております。理事役員の方に関しては是非とも参加頂けましたらと思います。

橋　　　：ブロック事業も予定されておりますので、次回の会員会議所にて承認されますので事業の枠で追加頂ければと思います。

板元　　：審議後に運営方と話をしたうえで追加したいと思います。

藏元　　：明後日の会員会議所後に委員長の方に話をさせて頂きます。九州地区の予定者フォーラムも面白い内容だと思いますので、日程がおりてき次第追加したいと思います。

藏元　　：他になきようでしたら、審議に諮りたいと思います。

審議

全会一致で審議可決

審議事項２：仮会員承認（花牟禮　彰君）の件

審議

全会一致で審議可決

審議事項３：仮会員承認（川平　竜平君）の件

審議

全会一致で審議可決

審議事項４：仮会員承認（池澤　茉衣君）の件

審議

全会一致で審議可決

藏元　　：前も話をしましたが、拡大委員会の預かりとするのではなく仮会員期間に色々な委員会を回ってもらえましたらと思います。

審議事項５：２０１９年度１１月例会計画書並びに予算（案）の件

前田(大)：３回目になりますので審議上程となります。細かい修正をしております。参加促進、工夫と期待される効果、予算と中心に見て頂けましたらと思います。

橋　　　：前回正副、事前配信とご意見対応しております。今回は理事長の方よりお電話させて頂き参加率の向上を図ろうと思っております。

南郷　　：予算の方は特に問題ないと思われます。

重野　　：今年まだ一度も出てきてない会員もいますので１１月と１２月総会と協力して声をかけていければと思います。

橋　　　：最後の例会となりますので理事長の案内だけに頼らず運営方の方でもしっかりと予定の押さえをしていきたいと思います。

板元　　：メールで送るのであれば、内容等を記載しても良いと思いますので参考にしてもらえましたらと思います。

藏元　　：他になきようでしたら、審議に諮りたいと思います。

審議

全会一致で審議可決

藏元　　：最後の例会となりますが、まずは今週末の事業、そして１０月例会としっかりと実施して繋げてもらえたらと思います。

板元　　：休憩動議

セコンド　橋　盛田

２０：４５までの休憩となる。

協議事項１：２０１９年度７月例会報告書並びに決算書について

鈴吉　　： 事前配信と意見対応させて頂いております。

板元　　：意見の方はそれぞれ対応しております。確認頂けましたらと思います。

南郷　　：見落としていたのですが様式１２の上の部分が５月例会となっておりますので７月例会と記載してください。

鈴吉　　：審議繰り上げ動議

セコンド　橋　重野

全会一致で審議可決

藏元　　：今一度、財審の方より先ほどの件を説明お願いします。

南郷　　：先ほどの件のみで他は問題ないと思います。

藏元　　：他に無きようでありましたら審議を諮りたいと思います。

　　　　　審議

全会一致で審議可決

協議事項２：２０１９年度８月通常総会報告書並びに決算書について

鈴吉　　：1回目となります。詳細は委員長より説明します。

重野　　：参加促進については検証の上で委員長所見に反映しております。詳細につきましては報告書をお目通し頂けましたらと思います。

南郷　　：決算書は領収原本も確認出来ております。内容についての確認ですが、参加促進の検証として調整さんを用いなかったという検証結果についてどの様に考えていますか？

重野　　：当初出欠の見える化として調整さんではなくＬＩＮＥ上での参加者名簿にて見える化を図ったと記載していたのですが、正副にてご指摘頂きこの様な記載とさせて頂きました。

南郷　　：なぜ用いなかったのかを記載した方が報告書としては良いと思います。

重野　　：おっしゃる通りかと思います。委員長所見に記載している部分をこちらにも反映したいと思います。

板元　　：次年度への引き継ぎリストのところですが、当日までの電話連絡について残すことと検討することの両方記載がありますが、電話連絡についてどの様にして欲しいのでしょうか？

重野　　：検討事項としては、電話連絡以外の参加促進方法を検討して欲しいという意味合いで記載しました。

田上　　：当日運営についての検証についてですが、なぜ定刻通りの進行が出来なかったのかまで検証して記載してください。

重野　　；そのように記載して参ります。

井上　　：そもそも事業計画書通りに進めていないものに対して何を意見していいのかわかりません。理事会にてこの内容であればやっていいですよとしている中で、その通りに進められていないものに対して検証することができないと思います。なぜ計画書通りにできなかったのでしょうか？

重野　　；計画書を見直しながら進めなければいけないところを不徳の至りでありました。申し訳ありませんでした。

井上　　：１２月総会もありますので、そちらではしっかりと計画立案と対応お願いします。

前田(大)：他の委員会にも言えることですが、作ることに注力しすぎて報告書が引き継げるものになっていないかと思いますので、そこを踏まえて作成してください。

藏元　　：計画実行できていない点に関しては、上程責任者の副理事長の責任でもありますので管理をしっかりとしてもらいたいと思います。計画書・報告書は作ることが目的ではなく委員会でしっかりと話をしたうえで計画書に反映し実行してもらいたいと思います。

前田(大)：以上で、２０１９年度８月通常総会報告書並びに決算書を閉じさせて頂きます。

協議事項３：２０１９年度１２月通常総会計画書並びに予算（案）について

鈴吉　　：１２月総会の計画となります。しっかりと実行できるように努めたいと思います。

重野　　：年末ということもあり早目に押さえたいと思い舞鶴旅館を同日程で押さえております。８月総会の反省も踏まえ構築しております。資料お目通しの上ご意見頂けましたらと思います。

板元　　：タイムスケジュールの会務報告に関して時間が短いと思います。

重野　　：修正して参ります。

盛田　　：参加促進のところで次年度理事長から電話とありますが、どの様なイメージでしょうか？

重野　　：次年度理事長から電話にて参加の依頼をしたいと思います。

板元　　：８月総会からの引き継ぎで電話連絡以外の参加促進を考えるとありましたが、その部分が記載されている箇所を教えてください。

重野　　：画期的な参加促進方法は出てきませんでした。

板元　　：重野委員長にすべてを押し付ける訳ではないのですが、報告書にもありましたので皆で知恵を出し合って参加率の向上に繋げたいと思います。

田上　　：タイムスケジュールについてもう少し精査頂ければと思います。

重野　　：検討のうえで修正させてください。

南郷　　：予算について通信費についてですが消費税を１０％に修正してください。もう一点ですが会場見積もりを１時間でもらっていますが準備の時間はこの金額に含まれているのでしょうか。

重野　　：その様な話ではありましたが、改めて会場と確認をしたいと思います。

南郷　　：会場の選定理由を教えてください。

重野　　：今年度は会議室等ではなく座って行うスタイルで考えております。

南郷　　：懇親会まで同会場で開催という形でしょうか？

重野　　：その様に考えております。

鈴吉　　：舞鶴旅館について現在３部屋借りております。一部屋が１時間５０００円ですが９０分で同額にてお借りしているところです。

橋　　　：進行表を見た時に議題前の準備やプレジデンシャルリースの授与式などあると６０分での総会終了が難しいのかなと思います。

重野　　：時間、内容を検討の上で修正します。

常盤　　：質問ですが、1月総会と８月総会においてタイムキーパーを置いておりましたでしょうか？

重野　　：置いていませんでした。

常盤　　：役割を決めて配置した方がスムーズな進行に繋がると思います。また、プレジデンシャルリースの授与式はなぜしないといけないのかまで考えてもらえたらと思います。もう一点ですが、なぜ電子媒体での配信なのでしょうか？

重野　　： 時間については修正させてください。電子媒体についてはどちらも実施しているのですが理由についてはありません。

常盤　　：折角、ＦＡＸをメールに変えたりとしているのでアンケートなど精査のうえで検証して総務として形を作って次年度以降に繋いでもらいたいと思います。

重野　　：挑戦していくことが今年度の総務委員会と思っておりますので来年以降に残せるように実施していきたいと思います。

井上　　：折角報告書があるので、タイムスケジュールもですがＰＤＣＡサイクルではないですが、理事役員で揉んで構築した計画書ですのでそこをベースに報告書での検証をもとに工夫と効果に加えていくというような形を作ってもらえたらより良いものになるのかなと思います。

重野　　：おっしゃる通りだと思います。

前田(大)：副理事長の方は２０１８年度の総会の資料をしっかりとみたうえで指導頂けましたらと思います。６０分でする根拠がないと思います。また、新たな取り組みで色々と変えるのは良いのですが案内と総会資料の誤差があるので準備が甘いのかなと思います。プレジデンシャルリースについては、何かを参考にして１７番目に入れているのですか？

鈴吉　　：プレジデンシャルリースについては正副の意見をもとに追加しました。

前田(大)： 次年度理事長はリースをかけたまま監事講評などするのでしょうか？

鈴吉　　：そこは、再度詰めていきたいと思います。

前田(大)： 他のＬＯＭでもやっているところがあると思うので連絡を取ってみて進めてもらえればと思います。

藏元　　：皆さんから色々と意見が出たところですが、総務委員会として８月総会の報告書も見ながらで中身をしっかりとしたうえで進めてください。

重野　　：研修も担当しました当委員会がもっとしっかりとやっていきたいと思います。

前田(大)：以上で、２０１９年度１２月通常総会計画書並びに予算（案）を閉じさせて頂きます。

協議事項４：誰もが夢を描けるまちづくり事業計画書並びに予算（案）修正議案について

田上　　：協賛金が予定していた２０万を超えた点と会場費に変動がありましたので修正議案を上程させて頂きます。

盛田　　：審議の変更となり申し訳ありません。変更点は、予算書の方で副理事長から説明頂いたところになりますので修正予算書を確認頂けましたらと思います。

重野　　：２０万を超えた協賛金について使用使途は決まっておりますか？

田上　　：会場費に多少変動がありましたが、超えた分に関しては予備費として追加しております。

重野　　：予備費として使用しなかった際は返却ですか？

田上　　：予備費として計上し、使用しなければ本会計に返戻します。

鈴吉　　：事前指摘部分に関しては修正確認しました。ありがとうございました。修正議案の際、２１７，０００円が何に使用したかわからないといけないと思いますがいかがでしょうか？

田上　　：この事業に関しては公益事業となるので、７０万の事業費に足りない分を協賛で補うという考えになります。何があるかわからないということもあり９１７，０００という総事業費とさせて頂いております。

南郷　　：確認ですが協賛金はすべて頂いている状況でしょうか？

盛田　　：まだ何件か頂いておりません。

南郷　　：事業当日までには、頂くようにしてください。またその際に領収書を発行していると思いますので管理はどなたがしていますか？

盛田　　：自分の方で管理しております。今から原本を回覧しますので確認ください。

常盤　　：修正と関係ないかもですが、この議案はスケジュール通り進んでおりますか？

盛田　　：現在のところスケジュールや内容と確認しながら出来ております。

常盤　　：事前説明会にも近年ないぐらい多くの会員が来ておりましたので、委員会の方で役割を振って進めてください。

盛田　　：委員会一丸となってやっていきたいと思います。

前田(大)：差異の発生理由が、事前にしっかりと動けてないからだと思います。購入場所も決めて審議としているので打ち合わせ等で回避できる修正箇所もありますので事業当日と振り返り含めよろしくお願い致します。

田上　　：残り数日となりましたが、来てくれた方々に喜んで頂ける事業に向けて進めて参りたいと思います。また修正予算について他に意見もありません様ですので審議繰り上げを上程致します。

田上　　：審議繰り上げ動議

セコンド　板元　重野

全会一致で審議案件となる

藏元　　：今一度、修正点の説明お願いします。

盛田　　：改めまして私の確認不足で修正予算の方を上程させて頂いております。修正箇所は先ほどの通りとなります。

南郷　　：一点確認ですが、商工会の使用料として５０００円×２とありますが領収書が９，

０００円になっていますが、どの様なことでしょうか？

盛田　　：会場と打ち合わせ済ですが９，０００円の方で領収書をもらいなおす方向で話をしております。

藏元　　：他に無きようでありましたら審議を諮りたいと思います。

　　　　　審議

全会一致で審議可決

板元　　：休憩動議

セコンド

２２：１０までの休憩となる。

連絡報告事項　３件

監事講評

常盤：皆さん、お疲れ様でした。本日は４名の仮会員の方の承認があり、板元委員長、副理事長につきましてはご尽力をいただき本当にありがとうございます。ただし、入会していただいたからにはきちんとフォローをしていかないと続いていきませんので、理事・役員の皆様はその点を意識しながら活動をしていただければと思います。本日は１１月例会の審議もあり、最後の例会でもありますので、運営方にはしっかりとしたものを見せていただき、本日オブザーバーとして来られている永田くんにつなげていっていただくとともに、人数も少ないのでみんなでフォローしながら進めていっていただければと思います。これからは報告事項が多くなってきます。事業計画書の通りに進んでいないという意見が多々ありますので、ちゃんとやったのかということだけでなく、なぜできなかったのかという点も書いていただき、来年度につなげていっていただければと思います。また、今週の土曜日に最後の事業があります。盛田委員長が一生懸命頑張っていますので、皆さんも協力をしていただき、成功するのも大事ですが、その一週間後の振り返りの方が私は大事だと思います。未来ビジョンにもありますように、共感の輪を広げられたかが大事ですので、そこを忘れないように行動していただければと思います。残り１００日を切っておりますので、健康に気を付けながら本年度頑張っていきましょう。

井上：皆さん、お疲れ様でした。オブザーバーの３名の皆さんもお疲れ様でした。青年会議所はこの理事会のような難しい一面もありますが、是非今回はオブザーバーとしって来られた皆さんも理事会メンバーとなって参加をしていただければと思います。常盤監事も言っておりましたが、理事会においてはみんなで時間を使って決めて、そして検証をしているので、事業は計画書通りに進めていただければと思います。委員会運営も、本来なら計画書を見ながら進めていくものであると私は思っていますので、他の委員会メンバーにもきちんと計画書を見ていただき、今後につなげていっていただければと思います。また、やって終わりではなく、これから次年度も動いていく中で、今年一年間で自分が学んだことをきちんと引き継いでいくという形で役職を全うしていただきたいと思います。報告書を作成する上では、自分のやった事業をもう一度する場合にはどのようなことに気を付けて進めていけばよいかという観点から作成していくという方法もあると思いますので、是非よりよいものを作成していただければと思います。そして、今週の事業については是非みんなで頑張ってきたいと思います。本日はお疲れ様でした。

次回開催

令和元年　１０月１５日　　第１０回正副理事長会議

令和元年　１０月２９日　　第１０回理事会

１７．閉会宣言　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　板元　幸仁　君

議長・理事長（代表理事）　　　　藏元　国明　　　　　　　　　㊞

議　事　録　署　名　人　　　　　田上　俊介　　　　　　　　　㊞

議　事　録　署　名　人　　　　　重野　隆太　　　　　　　　　㊞

監　　　　　　　　　事　　　　　常盤　大和　　　　　　　　　㊞